



名古屋大学エコトピア科学研究所と インド工科大学デリー校 との間の学術交流に関する覚書

名古屋大学エコトピア科学研究所とインド工科大学デリー校は、学術交流及び研究・教育の発展を願って、以下の内容で学術交流に関する覚書を締結する。

1. 両機関は、平等互惠の精神に基づき、次の事項についての協力の促進とその発展に努力する。
 - (a) 教員・研究者及び若手研究者の交流
 - (b) 学術資料及び刊行物の交換
 - (c) 研究・教育の協力
2. 教員・研究者及び若手研究者の交流について
 - (a) 両者の協力を推進する目的で、双方の機関は、個々の事例については事前に発議し、交渉し、合意しなければならない。経費の負担についての細目に関しては、個々の事例ごとに合意が必要である。双方の機関は、相手側との間に特別の合意がない場合には、賃金、運賃、滞在費、生活費あるいは生活にかかわる経費は派遣者の側が負担することを了承する。
 - (b) 両機関は、派遣された者が適当な宿泊施設を確保できるよう、助言を与えることに合意する。
3. 本覚書は、調印後実施するものとし、両機関の合意により随時改訂または修正を行うことができることを条件に、有効期間を3年とする。本覚書の有効期間終了の6か月前までに、両機関の一方が覚書終了の意思を文書により相手方に通知しない限り、覚書は従前と同一の内容で2年毎に更新されるものとする。
4. 本覚書は、日本語及び英語により各2部作成し、両文書は等しく正文とする。

2011年 / 0月 / 18日

2011年 / 0月 / 18日

高井 治

名古屋大学エコトピア科学研究所

所長 高井 治

Ashok

インド工科大学デリー校

学長代理

同窓生・国際プログラム担当部長

Ashok Gupta